

は

ハイウェイパーク
緑の公園と つながるよ



睦小学校4年 花田 彩香さん

ひ

ひばりは 壬生の鳥
びーびび



睦小学校5年 塩谷 幸音さん

ふ

ふくべの里 町民みんなで
名を残そう



壬生東小学校5年 田中 透哉さん

へ

平成に 壬生の宝を
カルタにし



一般 堀口 路子さん

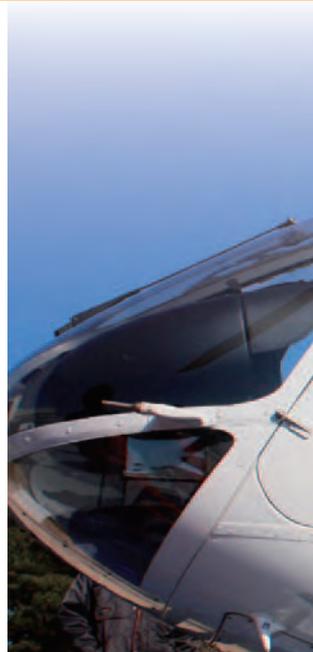
ほ

ほたるこい しのめばしで
よびかける



壬生小学校5年 池澤 亮毅さん

□ 壬生まちづくりカルタ入選作品



いのちが輝く元気な地域社会を創る

2-A	総合的な健康づくりを推進する	50
2-B	共に助け共に支え合う地域社会を育てる	54
2-C	未来に向けて、子ども・夢がすくすくと育つ環境を築く	58
2-D	高齢者の健康・自立・生きがいづくりを応援する	62
2-E	障がいのある人もない人も、 共に暮らし共に参加する社会を実現する	66
2-F	健全な社会保障制度を充実する	70



2-A 総合的な健康づくりを推進する

■ 現状と課題 ■

本町は、蘭学の普及・国内初の女性看護師の採用、大学病院の誘致など、先人たちの医療へのたゆまぬ努力により、近年の住民意識調査の医療分野では、高い満足度となっているとともに、人口当たりの医師数では全国でも上位にランクされるなど、「医療最先端のまち」としての都市ブランドを有しています。

現在では、住民の健康づくりのため、保健福祉センターを中心に、各種健康診査や健康増進事業、母子保健事業などを実施しています。

平成22年度には住民自らが健康づくりに取り組む指針として「健康みぶ21計画」を策定しましたが、今後も健康づくり活動を積極的に支援することが必要です。

また、新型インフルエンザなどの感染症対策や、病院群輪番制度や休日当番医等の救急医療体制の充実など、積極的に取り組むことが必要です。

■ キャッチフレーズ ■

■ **みんなが健康 豊かな人生を送れるまちをめざして**

■ 基本方針 ■

住民自らが生涯にわたり健康で豊かな生活を送るために、必要となる施設整備・健康に関する教室・情報提供などにより、健康対策の支援・健康意識の高揚を図ります。

保健福祉センターを中心とした各種保健サービスや救急医療体制の充実に努め、健康について学ぶ健康大学院（仮称）の検討など、医療施設や関連事業の充実した町を目指します。

□ 住民とめざすまちのすがた □

- ・すべての住民が自らの健康づくりに積極的に取り組んでいます。
- ・保健福祉センターを中心として、地域保健活動が活発に行われ、一人ひとりの健康管理が適切に行われています。
- ・救急医療体制が充実し、住民が安心して医療を利用できる環境が維持されています。



戦略プラン 重点事業 町民意向等の反映項目

基本計画

1 心身の健康の保持、増進

「健康みぶ21計画」に基づき、健康づくりの普及啓発や実践活動など、住民自らが取り組む健康づくり活動を支援します。
また、健康ふくしまつりを開催するなど、住民に身近な健康に関する情報提供を行います。

[主な施策]

[主な事業]

11 個人・地域での健康意識の高揚と活動充実	111 「健康みぶ21計画」の推進
12 健康づくりの啓発	121 健康ふくしまつりの開催 

▶ 指標	健康ふくしまつり 来場者数	現状値	3,000人 (H21実績)	目標値 (H27)	7,000人
					

2 保健医療の充実 

住民のライフステージに応じた健康づくりサービスの提供を図ります。
また、予防接種事業など感染症予防対策、難病対策を推進するとともに、歯科保健医療の充実に努めます。

21 健康づくりサービスの提供	211 健康増進事業の推進 
22 難病・感染症対策	221 感染症予防対策
	222 予防接種事業の推進
23 歯科保健医療サービスの充実	231 ブラッシング指導
	232 歯周疾患健診の実施

▶ 指標	健康診査受診者数	現状値	2,500人 (H21実績)	目標値 (H27)	5,000人
					

3 安心な医療体制の維持 

休日や夜間でも、住民が安心して医療を利用できるよう、救急医療体制の充実に努めます。

31 救急医療体制の充実	311 救急医療対策の推進 
--------------	---

▶ 指標	「夜間・休日等の救急医療」の満足傾向割合	現状値	50.4% (H21年度)	目標値 (H27)	60.0%
					

4 健康管理サービス拠点制度の構築・整備の推進

住民の健康の維持・管理に資するため、保健福祉センターの施設などの充実に努めます。
また、住民の生命と健康を脅かす健康危機に迅速に対応するため、関係機関との連携を強化し被害の拡大防止に努めます。

[主な施策]

[主な事業]

41 住民の健康維持・管理施設の充実

411 保健福祉センターの維持管理

42 健康危機管理体制の充実

421 関係機関との連携

422 検査体制の充実

▶ 指標

保健福祉センターにおける健康や福祉における利用件数

現状値

1,500件
(H21実績)

目標値
(H27)

2,000件

重点事業

事業名	事業概要
健康ふくしまつりの開催	健康維持、増進、福祉に関する普及啓発活動を通じ、町民の健康意識、福祉意識の高揚を図ります。 ・健康チェック、健康ウォーク、健康相談、高齢者疑似体験等 《健康ふくしまつり開催事業》
健康増進事業の推進	健康増進法に基づく保健事業を実施し、町民の健康の維持を図ります。 ・健康診査、健康相談、健康教育の実施《健康増進事業》
救急医療対策の推進	夜間・休日の救急患者への1、2次救急医療体制の充実に努めます。 ・《病院群輪番制病院運営事業》 ・《在宅当番医師委託事業》

命をつなぐ希望の翼“ドクターヘリ”



かけがいのない命を守る医療スタッフ





第2章 いのちが輝く元気な地域社会を創る

2

2-A 総合的な健康づくりを推進する

■ 人口1万人あたりの医師数全国ランキング（上位12市町村）

順位	市区町村名	人口総数(人) (平成17年国勢調査)	医師数(人) (平成18年医師数・歯科医師数・ 薬剤師数調査)	人口1万人あたりの 医師数(人)
1	東京都千代田区	41,778	1,559	373.16
2	東京都文京区	189,632	3,594	189.52
3	栃木県壬生町	40,107	626	156.08
4	愛媛県東温市	35,278	538	152.50
5	埼玉県毛呂山町	39,122	595	152.09
6	福井県永平寺町	20,764	302	145.44
7	宮崎県清武町	28,696	414	144.27
8	千葉県印旛村	12,652	177	139.90
9	石川県内灘町	26,896	374	139.05
10	東京都新宿区	305,716	3,994	130.64
11	栃木県下野市	59,132	771	130.39
12	大分県由布市	35,386	442	124.91

壬生町総務部企画財政課作成

※人口の基礎データとしては、全国比較が可能な直近の平成17年国勢調査による人口を使用

壬生町在住シンガーソングライター、手話を交え楽曲披露



景色も楽しむ『健康ウォーク』



2-B 共に助け共に支え合う地域社会を育てる

■ 現状と課題 ■

少子・高齢化の急速な進行や地域での相互扶助の意識の希薄化などにより、安定的かつ良質な保健福祉サービスと地域での支え合いが求められています。

本町では、社会福祉協議会やその他の福祉団体、NPOなどにより、地域福祉活動が活発に行われていますが、今後も、関係機関などとの情報交換と意思の疎通を図り、地域一体となって福祉のまちづくりを進める必要があります。

また、障がい者や高齢者の外出等を促すためには、福祉に配慮したまちづくりが重要な課題となることから、今後も生活環境や移動環境の改善など、ハード・ソフト両面によるバリアフリー化を推進したまちづくりを進めることが望まれます。

■ キャッチフレーズ ■



あなたと私が助け合い 誰にも優しいまちづくり

■ 基本方針 ■

住民自らが福祉に取り組む地域福祉のまちづくりを目指し、住民の福祉意識の向上を図ります。

施設の充実や地域福祉活動の担い手となるボランティアの育成、地域による見守り体制の充実、交流や参加の機会の創出など、多様な主体の福祉活動を支援します。



□ 住民とめざすまちのすがた □

- ・住民の福祉意識が高まり、福祉の心にあふれる地域社会となっています。
- ・ボランティアや社会福祉法人、民間企業などが連携し、一人ひとりのニーズにあった福祉サービスを提供できる環境が整っています。
- ・障がい者や高齢者、子ども連れなどが、外出しやすいまちづくりが進んでいます。

戦略プラン 重点事業 町民意向等の反映項目

基本計画

1 地域福祉力の向上

共に助け共に支え合うまちづくりの実現に向け、地域福祉計画を策定するとともに、住民の福祉意識の向上・啓発に努めます。
 また、地域の身近な相談窓口となっている福祉委員の活動強化や、ボランティア団体の育成・支援に努めるとともに、住民が地域の福祉活動に参加しやすい環境づくりを推進します。

[主な施策]

[主な事業]

11 地域福祉の推進	111 地域福祉計画の策定	!
12 人材の育成・確保	121 福祉委員活動の充実・支援	!
	122 福祉団体の育成	
	123 心配ごと相談の実施	!
13 ボランティア活動支援	131 ボランティアセンター活動支援・充実・育成	!

▶ 指標	ボランティアの人数	現状値	671人 (H21.3現在)	目標値 (H27)	850人
------	-----------	-----	-------------------	--------------	------

2 社会福祉団体、施設の充実

地域福祉の中心的活動主体である社会福祉協議会と民間福祉団体への活動支援を行います。
 さらに、福祉サービスの担い手として、NPO・自治会・コミュニティ組織など団体との連携を図り、住民参加の地域福祉活動を支援します。

21 社会福祉法人・施設への支援	211 社会福祉協議会等への支援	!
22 社会福祉団体の支援	221 身体障がい者福祉会等の支援	!

▶ 指標	社会福祉協議会事業数	現状値	6事業 (H21実績)	目標値 (H27)	8事業
------	------------	-----	----------------	--------------	-----

3 バリアフリーの充実・普及

高齢者や障がい者などに配慮した公共施設・交通環境などの整備を図るとともに、多くの人々が利用する駅・病院などの周辺地域でのバリアフリー化を推進します。
 また、すべての人が支え合う「心のバリアフリー」のまちづくりを推進します。

31 広報・啓発の推進	311 福祉のまちづくりの普及・啓発	
32 施設のバリアフリー	321 道路・公園・建築物及び交通バリアフリー化と利便性向上の啓発・推進	
33 心のバリアフリー	331 心の教育、啓発等	

重点事業

事業名	事業概要
地域福祉計画の策定	町民の意見を反映した地域福祉計画を策定し、地域福祉の総合的な推進と、一層の住民参加の促進を図ります。 ・《地域福祉計画策定事業》
福祉委員活動の充実・支援	地域福祉の担い手である福祉委員の知識や技術の向上と、情報交換の推進を図ります。 ・《福祉委員活動事業》
心配ごと相談の実施	町民の様々な心配ごとを解決するため、相談による助言や指導を行います。 ・《心配ごと相談事業》
ボランティアセンター活動支援・充実・育成	ボランティア活動を支援し、地域福祉の充実を図ります。 ・《ボランティアセンター活動助成事業》
社会福祉協議会等への支援	地域福祉活動の中心を担う、社会福祉協議会の活動を支援します。 ・《社会福祉協議会支援事業》
身体障がい者福祉会等の支援	各種福祉団体の活動を支援し、円滑な福祉活動の推進を図ります。 ・《各種福祉団体育成事業》



第2章 いのちが輝く元気な地域社会を創る
2-B 共に助け共に支え合う地域社会を育てる

2

サマースクールボランティア



傾聴ボランティアの育成



福祉の拠点“社会福祉協議会(保健福祉センター内)”



おしゃべりランチタイム♪



2-C 未来に向けて、子ども・夢がすくすくと育つ環境を築く

■ 現状と課題 ■

少子化に伴い、家庭・地域ぐるみでの子育て機能の低下や、児童虐待などの問題が深刻化などにより、子どもを安心して生み育てられる社会・生活環境の整備が求められています。

本町では、子どもを安心して生み育てることができるまち、健やかに育つことができるまちを目指し、「すこやか みぶっこ 育成プラン」を推進しています。

今後、さらに子育て環境の充実を目指すためには、保育サービスや子育て支援機能のほか、町独自の特色ある子育てサービスなども充実させていくことが必要です。

また、ひとり親家庭については、相談体制や、医療費助成事業などの経済的支援や自立支援のための各種制度を充実させ、社会参加を促進するための支援が必要です。

■ キャッチフレーズ ■

みんなで育てよう 未来を担う みぶっ子たち

■ 基本方針 ■

すべての子どもたちが健やかに成長できる地域環境と、すべての家庭が子どもを安心して生み育てることができ、子育てに夢が持てる幸せな家庭環境を目指し、児童の育成環境の向上、子育て支援策の充実、ひとり親家庭への自立支援など、多様な子育て支援策を推進します。

□ 住民とめざすまちのすがた □

- ・地域全体で子育て家庭を応援する体制が整い、安心して子育てができるようになっています。
- ・子どもの権利と個性が保障され、すくすくと子どもが育っています。
- ・子育てに関する悩みを相談できる環境が整い、多くの子育て支援グループが活動しています。
- ・ひとり親家庭が安心して子育てや仕事ができる環境が整っています。
- ・子どもと母親の健康づくりが進み、障がいのある子どもへの支援が充実しています。

暑い夏を吹き飛ばせ！



はっけよーい!のこった!



□ 戦略プラン ! 重点事業 ♥ 町民意向等の反映項目

基本計画

1 子育て家庭を応援

地域の託児環境の向上のため、放課後児童クラブなどについて、ニーズを把握しながら整備を推進します。
 また、子育てを行なう両親などへの支援と子どもの健やかな成長を図るため、すこやか子育て支援事業や、子ども手当の適正な支給、子どもや妊産婦への適正な医療費の助成などを推進します。

【主な施策】

【主な事業】

11 保育サービスの充実	111 特別保育の実施	!
12 地域での子育て支援体制の向上	121 放課後児童対策の向上	!
13 子育て家庭支援の向上	131 各種手当の適切な支給（児童手当・子ども手当）	
	132 独自の子育て支援制度の充実	!
	133 子育て医療費助成制度の充実	!

▶ 指標

特別保育事業数

現状値

延長保育 6箇所
 休日保育 4箇所
 特定保育 4箇所
 (H22.8現在)

目標値
 (H27)

延長保育 7箇所
 休日保育 5箇所
 特定保育 5箇所
 病後時保育 1箇所

2 地域育成環境の充実

子どもが人格を持った一人の人間として尊重されるよう、子どもの権利を守る意識の向上や虐待の発生予防、早期発見に努めます。
 また、子どもたちが豊かな感性を育めるように、世代間交流などを推進します。
 安心して子育てができる環境づくりを目指し、多様化する保育ニーズに対応するため、公立保育園の統合と新たな民間保育園の整備を進めるとともに、地域の託児環境の充実に努めます。

21 児童の権利・個性を尊重する環境づくり	211 児童虐待に対する取り組み強化	
	212 子育てに関する相談業務の推進	
	213 地域ネットワークの整備	
22 児童の健全育成の推進	221 地域・世代間交流事業の充実	
	222 自治会活動の充実と協力支援	
23 地域・家庭における育成環境の向上	231 保育園の整備支援・適正配置等	!
	232 ファミリーサポートセンター事業の充実	

▶ 指標

子育てに関する情報提供、相談等件数

現状値

1,465件
 (H21実績)

目標値
 (H27)

1,500件

3 子育て支援機能の向上 ♥

育児の孤立化や子育てへの不安を抱える親が多いことから、地域で気軽に相談ができるよう、子育てを支え合う仕組みづくりを進めます。
 また、子どもたちが豊かな感性を育めるように、児童館での事業の充実などを図ります。
 さらに、民間の保育活動を充実するため、保育園運営の民営化や民間保育園運営の充実を推進します。

[主な施策]

[主な事業]

31 子育て支援拠点の整備・充実

311 子育て支援センター機能の充実

312 児童館事業等の充実

32 子育て支援施設の充実

321 保育園民営化の推進

322 民間保育園の育児環境の向上 !

▶ 指標

保育園入所
待機児童数

現状値

0人

目標値
(H27)

現状維持

4 ひとり親家庭を支援

ひとり親家庭医療費助成事業などにより、ひとり親家庭の生活を支援します。
 また、就労や子育てに関する相談体制の充実や団体の支援を行うなど、ひとり親家庭の社会参加の促進を図ります。

41 自立支援の充実

411 就労・資格取得等への応援態勢の整備

412 家庭への相談・指導等の充実

42 生活支援の充実

421 助成制度の充実 !

43 援護体制等の育成・支援の充実

431 関係機関との連携強化

432 支援団体等の育成・支援

▶ 指標

ひとり親家庭医療費助成
事業による医療費助成件数

現状値

3,098件
(H21実績)

目標値
(H27)

3,000件

5 児童養育環境の充実 ♥

安心して妊娠、出産、子育てに臨めるように、各種健診、相談事業及び情報ネットワーク環境の充実を図ります。
 また、障がいのある子どもへ支援の向上を図るため、障がい児保育やこども発達支援センター事業の充実に努めます。

51 母子の保健体制の向上

511 妊産婦・乳幼児の健康診査・指導等の充実 !

512 母子保健推進員との連携強化 !

513 不妊治療費の補助制度の充実 !

52 障がい児支援体制の向上

521 障がい児保育の充実

522 こども発達支援センター事業の充実

▶ 指標

出生数

現状値

318人
(H21実績)

目標値
(H27)

330人

第2章 いのちが輝く元気な地域社会を創る

2

2-C 未来に向けて、子ども・夢がすくすくと育つ環境を築く

重点事業

事業名	事業概要
特別保育の実施	通常保育に加え、延長保育、特定保育、障がい児保育などを実施し、保育ニーズ多様化への対応を図ります。 ・民間保育園が行う特別保育事業への補助（延長保育、特定保育、休日保育、病後児保育）《保育園特別保育対策事業》
放課後児童対策の向上	学童保育の運営を放課後児童クラブに委託し、放課後の児童の健全な育成を図ります。 ・《放課後児童健全育成事業》
独自の子育て制度の充実	子どもたちのすこやかな成長を図るため、第3子以降への子育て支援等を行います。 ・第3子以降の保育料を全額免除
子育て医療費助成制度の充実	妊産婦や子どもの医療費を助成し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図ります。 ・こども医療費助成、妊産婦医療費助成 《こども等医療費助成事業》
保育園の整備支援・適正配置等	保育園の整備を支援し、多様な保育ニーズへの対応を図ります。
民間保育園の育児環境の向上	民間保育園への運営委託や補助により、適切な保育サービスの提供を図ります。 ・民間保育園委託事業、民間保育園運営費補助、広域保育委託事業（宇都宮市等町外への保育委託）、民間育児サービス対策補助事業（認可外保育施設）《保育園運営委託等事業》
助成制度の充実	ひとり親家庭の親と子どもの医療費を助成し、ひとり親家庭の福祉の向上を図ります。 ・《ひとり親家庭医療費助成事業》
妊産婦・乳幼児の健康支援の充実 ／母子保健推進員との連携強化	健診、相談、教室などの保健サービスを提供し、すべての子どものすこやかな成長を図ります。 ・母親学級、離乳食教室等の教室、出産母子相談、絵本の読み聞かせ、母子保健推進員配置事業等《母子保健事業》
不妊治療費の補助制度の充実	子を望む夫婦の不妊治療の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図ります。 ・《特定不妊治療助成事業》

2-D 高齢者の健康・自立・生きがいづくりを応援する

■ 現状と課題 ■

「超高齢社会」において、すべての高齢者が住み慣れた地域の中で安心して自立した生活を送るためには、「介護予防」や「閉じこもり予防」のための健康づくりや生きがいづくり事業の充実が望まれています。

そのため、介護保険制度の動向にあわせ、効果的な介護予防事業に積極的に取り組むとともに、虚弱な高齢者となっても、住み慣れた身近な地域で生活を継続することができるよう高齢者サービス事業の充実を図り、地域住民との協働のもと、高齢者を支援していく体制づくりが求められています。

■ キャッチフレーズ ■

自分らしく生き生きと暮らせる高齢社会の実現を目指して

■ 基本方針 ■

高齢者が住み慣れた地域の中で安心して在宅生活が送れるよう、元気高齢者（一般高齢者）対象の事業から介護保険事業までを、「高齢者施策の一体的な事業」と考え、「生きがいづくり」「介護予防」「生活支援」など、効果的な事業の充実を図ります。

また、援護が必要な高齢者には、地域が連携して必要な支援を行える体制整備に努めます。

□ 住民とめざすまちのすがた □

- ・ 高齢者が元気に地域活動や生きがい活動に参加できる環境が整っています。
- ・ 援護が必要な高齢者には、地域が連携して必要な支援を行っています。
- ・ 効果的な介護予防事業が展開され、要介護認定を受ける高齢者に適切なサービスが提供されています。

おじいちゃん、おばあちゃん、いつまでも元気でね



生きがいづくりは健康づくり



戦略プラン 重点事業 町民意向等の反映項目

基本計画

1 安心して暮らせる高齢社会の実現

3年を1期とした「高齢者保健福祉計画」の策定を行い、高齢者福祉事業と介護保険事業を合わせたサービスの提供を図ります。

[主な施策]

[主な事業]

11 計画的な施策の推進

111 高齢者保健福祉計画の策定

▶ 指標

高齢者における
住みよみ傾向割合

現状値

84.8%
(H21.12現在)

目標値
(H27)

89.3%

2 健康と生きがいづくりの充実

高齢者の多様なニーズへの対応を図りながら、生きがいづくりや社会参加を促進していくため、老人クラブやシルバー人材センターなどの活動を支援します。また、団塊の世代などの元気高齢者が、生きがいを持って地域コミュニティなどで能力を活かし活躍できる社会づくりを推進します。

21 高齢者の社会参加の促進

211 老人クラブ・シルバー人材センターの育成・支援

22 生きがいづくりの推進

221 高齢者の介護予防・生きがい活動の充実

23 健康長寿者への敬愛

231 敬老事業の実施

▶ 指標

高齢者の生きがい活動
事業への参加率

現状値

2.1%
(H20実績)

目標値
(H27)

3.0%

3 高齢者生活支援の充実

援護が必要な高齢者へ自立した在宅生活を継続するためのサービスを提供します。また、高齢者を在宅で介護している家族の負担軽減を図るため、経済的支援や介護方法の普及を図ります。

31 生活支援事業の充実

311 高齢者の生活支援の充実

32 在宅介護事業の充実

321 家庭介護者への助成

322 在宅介護支援事業の実施

323 日帰り介護事業の実施

▶ 指標

家庭介護者助成金の
支給率

現状値

4.8%
(H22現在)

目標値
(H27)

6.0%

4 介護予防対策の充実

高齢者が要介護状態にならないよう、介護予防マネジメント、権利擁護・総合相談、地域ケアなどを実施します。

緊急時に、ひとり暮らしの高齢者などの要援護者が、地域の支援が受けられるよう、実態把握と環境の整備に努めます。

[主な施策]

[主な事業]

41 介護予防対策の充実

411 地域支援事業の推進



42 緊急時地域支援の充実

421 緊急時支援事業の推進



▶ 指標

要介護認定を受けていない高齢者の割合

現状値

85.1%
(H22実績)

目標値
(H27)

現状値以上

いつまでも、元気一杯で！



孫と一緒にだと、走りも軽やかに♥



第2章 いのちが輝く元気な地域社会を創る

2

2-D 高齢者の健康・自立・生きがいづくりを応援する

重点事業

事業名	事業概要
高齢者保健福祉計画の策定	総合的、効果的な高齢者へのサービスの提供を図るため、高齢者福祉事業計画、介護保険事業計画（1期3か年）を策定します。 ・高齢者福祉事業計画、介護保険事業計画の策定《高齢者保健福祉計画策定事業》
老人クラブ・シルバー人材センター育成・支援	老人クラブやシルバー人材センターを支援し、高齢者の社会参加の促進を図ります。 ・シルバー人材センターの育成、支援、老人クラブ連合会の活動補助《老人クラブ・シルバー人材センター等育成事業》
高齢者の介護予防・生きがい活動の充実	高齢者の生きがいや健康づくりを推進し、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上を図ります。 ・生きがい活動支援通所事業、介護予防事業（一般高齢者）、ときめき未来倶楽部事業 《高齢者の介護予防・生きがい活動事業》
高齢者の生活支援の充実	高齢者が住み慣れた地域社会の中で安心して生活するため、各種福祉サービスを提供し、高齢者の保健福祉の向上を図ります。 ・紙おむつ給付事業、配食サービス事業、外出支援サービス事業、生活支援ホームヘルプ事業、軽度生活援助事業、ひとり暮らし高齢者の地域見守り事業《高齢者生活支援事業》
在宅介護支援事業の実施	高齢者の状況を把握し、円滑な支援や援助を図ります。また、重度の在宅介護への物心両面での慰労として、助成金を支給します。 ・一般高齢者地域型在宅介護運営事業 ・家庭介護者助成事業《在宅介護支援事業》
地域支援事業の推進	高齢者が要介護状態にならないよう、介護予防マネジメント、権利擁護、総合相談、地域ケアなどを実施します。 ・介護予防事業（介護保険事業） ・包括的支援事業 ・任意事業（家庭介護教室事業、家族会支援事業） ・地域包括支援センターの運営《地域支援事業》
緊急時支援事業の推進	緊急時に、ひとり暮らしの高齢者などの要援護者が、地域の支援が受けられるよう、実態の把握と環境の整備を図ります。 ・緊急時要援護者管理事業、緊急通報装置等貸与事業 《緊急時支援事業》

2-E 障がいのある人もない人も、共に暮らし共に参加する社会を実現する

■ 現状と課題 ■

高齢化の進行に伴い、障がい者が増加するとともに、障がいの重度化・重複化の傾向が進んでいます。

本町では、平成20年に「壬生町障がい者基本計画・障がい福祉計画（第二期）」を策定し、障がいのある人もない人も地域で「共に生きるまちづくり」を目指して施策を展開し、むつみの森やドリームキッズの利用の充実など、障がい者施策の充実を図っています。

また、今後は障がい者の自立支援及び社会参加の促進を図るため、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者への介護給付、自立支援給付、地域生活支援事業などのサービス提供を充実していくことが求められています。

■ キャッチフレーズ ■

共に生き、共に参加する「福祉」のまちづくり

■ 基本方針 ■

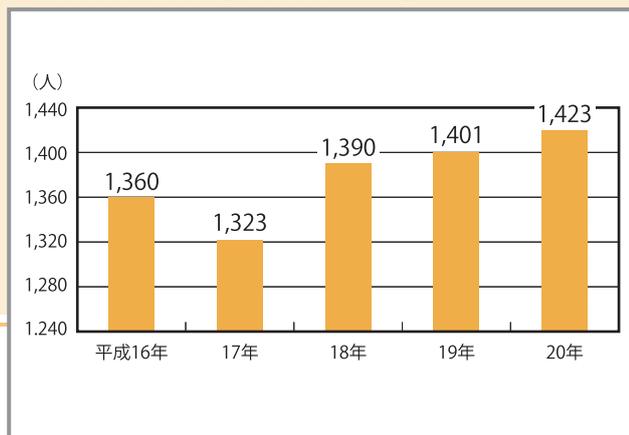
障がい者の「積極的な社会参加と自立」に向けて、障がい者が住み慣れた地域で快適に自立して生活していける環境づくりのために、多様なサービスの提供や医療費などの経済的援助、就労と雇用の促進を図ります。



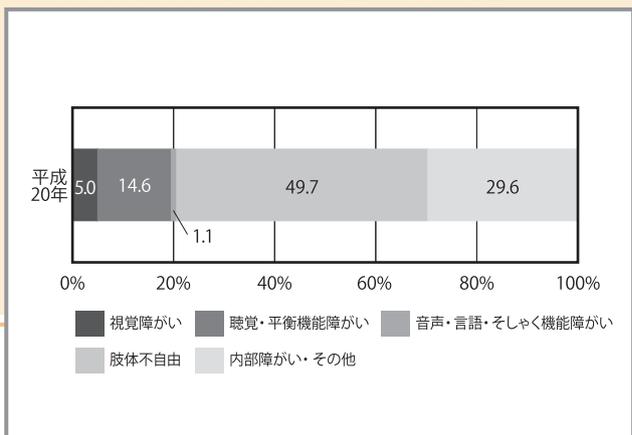
□ 住民とめざすまちのすがた □

- ・障がい者への多様なサービスが提供され、地域で安心して生活が継続されている。
- ・障がい者の就労や社会参加が進み、障がい者が生き生きと暮らしている。

■ 身体障害者手帳保持者の状況



■ 身体障害者手帳 障がい種類別構成比



□ 戦略プラン ! 重点事業 ♥ 町民意向等の反映項目

基本計画

1 日常生活の自立支援

障がい者が充実した社会生活を送れるよう、交通費助成や日常生活用具などの給付及び相談・支援を行います。
また、障がい者の生活の安定を図るため、医療費などの経済的支援を行います。

[主な施策]

[主な事業]

11 生活支援の充実

111 生活支援事業の推進 !

12 福祉助成制度の充実

121 障がい者医療費の助成 !

122 各種手当の支給

▶ 指標

障がい者への
交通費助成件数

現状値

15,132件
(H21実績)

目標値
(H27)

15,200件

2 生活介護の充実

障がい者が自らの状況に応じて多様なサービスが受けられるよう、サービス提供基盤の充実と利用促進を図ります。

21 介護支援の充実

211 障がい者自立支援の推進 !

212 障がい児等の発達支援 !

▶ 指標

在宅サービスを利用して
いる障がい者の割合

現状値

12.0%
(H22現在)

目標値
(H27)

20.0%

3 社会的自立の促進

障がい者が、障がいに応じて就業できるよう、企業や関係機関と連携し、障がい者の就労と雇用の促進を図ります。また、多様な社会参加の機会の拡大を図ります。

31 雇用の促進と就労の支援

311 障がい者の就労支援の充実 !

32 社会参加の促進

321 参加機会の拡大

▶ 指標

一般就労へ移行した
障がい者の人数

現状値

1人
(H21実績)

目標値
(H27)

3人

重点事業

事業名	事業概要
生活支援事業の推進	<p>交通費助成や日常生活用具などの給付及び相談、支援を行い、障がい者の社会生活を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・《障がい者交通費助成事業》 ・《移動支援事業》 ・《相談支援事業》 ・《日常生活用具給付事業》 ・《紙おむつ給付事業》 ・《コミュニケーション支援事業》 ・《日中一時支援事業》 ・《福祉ホーム事業》 ・《自動車免許取得・改造助成事業》 ・《地域活動支援センター事業》 ・《身体障がい者訪問入浴サービス事業》
障がい者医療費の助成	<p>重度障がい者の医療費を助成し、早期受診、重症化防止、生活基盤の安定を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・《重度心身障がい者医療費助成事業》
障がい者自立支援の推進	<p>介護が必要な障がい者に様々なサービスを提供することで、障がい者の地域での自立した生活を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・《障がい者自立支援給付事業》
障がい児等の発達支援	<p>発達障がいなどのある乳幼児及び学童児童が、日常生活の基本動作習得を支援するため、程度に応じた指導や訓練を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・《「ドリームキッズ」運営事業》
障がい者の就労支援の充実	<p>生活訓練や職業訓練サービスの提供や、障がい者を雇用した事業主への補助を実施することで、障がい者の就労や自立した生活を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・《「むつみの森」運営事業》 ・《障がい者雇用奨励事業》



2-E 障がいのある人もない人も、共に暮らし共に参加する社会を実現する

「もう一本」、「シュート、シュート」



「バランス」、おっとと



細かい作業も慣れたもの



こども発達支援センター



2-F 健全な社会保障制度を充実する

■ 現状と課題 ■

国民健康保険は、医療費の増加やそれに伴う税負担の増大などの問題が生じています。さらには、近年の経済不況を受け、その事業運営は厳しくかつ困難な状況になっています。

そのため、今後も引き続き、被保険者の健康の保持・増進を推進し、医療費の軽減を図っていくことに併せ、医療費の適正化や収納率の向上など保険財政の健全化への取り組みが求められています。

介護保険についても、制度の定着とともに総費用が急速に増大し、制度の持続可能性が問題となっているとともに、認知症や一人暮らし高齢者の増加も見込まれるなど、新しい課題への対応が求められています。

また、生活困窮者に対する生活保障については社会保障の基本となるものですが、生活保障受給者は増加傾向にあり、今後は、自立支援に向けた支援が重要になっています。

■ キャッチフレーズ ■

健やかに暮らせる高齢者社会 生活安心社会保障

■ 基本方針 ■

国民健康保険財政の健全化を図るため、収納率の向上に努め、医療費の適正化事業を実施するとともに、保健事業による被保険者の健康の保持・増進に努めます。

また、介護保険についても、高齢者の自立支援と尊厳の保持を基本として、制度の持続可能性を高めるために介護予防の推進、地域ケアの推進、サービスの質の確保・向上に努めます。

さらに、生活困窮者が安定して生活を送れるように、最低限の生活に必要な支援や自立支援を行います。

□ 住民とめざすまちのすがた □

- ・国民健康保険が安定的に運営され、医療を安心して利用できる環境が維持されています。
- ・介護予防の考えが浸透し、要介護認定者の割合が減少し、サービスが適切に提供されています。
- ・すべての人が、健康で文化的な生活水準が維持できています。



□ 戦略プラン ! 重点事業 ♥ 町民意向等の反映項目

基本計画

1 健全な国民健康保険事業の運営・維持 ♥

健全な国民健康保険の事業運営を図るため、保険税の収納率向上対策に取り組みます。また、医療費の適正化を図るため、レセプトの点検や医療費の通知などを行います。さらに、被保険者の健康保持・増進を目指し、特定健診などを実施するほか、人間ドック・脳ドック検診費用の一部を助成します。

[主な施策]

[主な事業]

11 保健事業の充実

111 人間ドック・脳ドック検診費用の助成

112 特定健康診査・特定保健指導の推進



12 医療費の適正化の確保

121 レセプト点検

122 受診状況・医療費の額の通知

13 保険事業経営環境の向上

131 収納体制の強化

▶ 指標

特定健康診査受診率

現状値

30.7%
(H21実績)

目標値
(H27)

65.0%

2 円滑な介護保険事業の運営 ♥

多様な介護予防施策の充実を図るとともに、地域密着型サービスの提供体制の確立や介護保険施設サービスの提供基盤の整備を支援します。

また、認定調査及び要介護・要支援認定の公平性の確保や給付サービスの質の向上、ケアマネジャーなどの資質の向上、サービス提供事業者などへの指導強化を行います。

さらに、今後必要となる介護施設・地域介護拠点の整備を支援し様々なPRに努めます。

21 計画的な施策の推進

211 介護保険事業計画の策定

212 新予防給付の推進（介護予防重視型への転換）

213 保険者機能の強化
(地域密着型サービスに対する指定・指導監督等)

22 介護保険事業の適正化の確保

221 要介護認定の公平性の確保

222 介護給付費の適正化の推進

223 認知症対策連携強化事業の推進

23 サービス環境の充実

231 地域密着型介護施設の整備推進



24 サービスの質の確保

241 ケアマネージャー研修の実施

242 事業者の指導

▶ 指標

要介護認定者数率

現状値

14.9%
(H22実績)

目標値
(H27)

現状値以下

3 生活困窮者への支援

相談体制を充実させ、就労や社会参加を促し、自立に向けて支援を行います。

[主な施策]

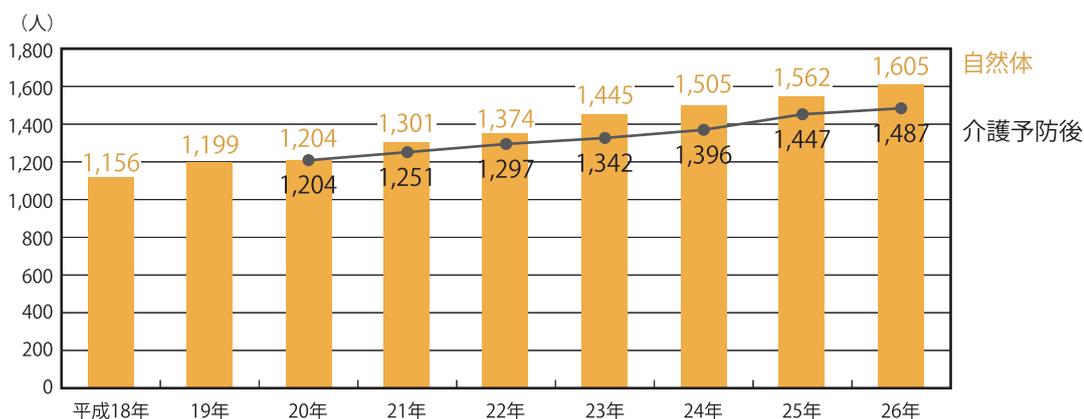
31 相談体制・自立支援の充実

[主な事業]

311 福祉委員等関係機関との連携強化

312 相談活動の充実

■ 介護予防の効果の推計



重点事業

事業名	事業概要
特定健康診査・特定保健指導の推進	内臓脂肪型肥満に着目した特定健康診査を実施し、その結果に応じた特定保健指導を実施することによって、健康の保持、増進と医療費の抑制を図ります。 ・ 特定健康診査、特定保健指導《特定健康診査等事業》
地域密着型介護施設の整備推進	住み慣れた地域で暮らし続けるため、介護、福祉基盤の整備を図ります。 ・ 《地域介護・福祉空間整備事業》



介護予防運動ボランティア

